

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人松浦市社会福祉協議会

事業報告

会務運営については、理事会において20議案を提案、7件報告を行い、評議員会においては、14議案を提案し議決を頂きました。

会計監査会においては、2名の監事により実施され、適正な運営との結果報告を受けました。

まず、介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障害福祉サービス事業については、本所、鷹島支所にて実施していますが、一部事業を除き利用者の増はあるものの、安定した経営には至らず、依然厳しい状況であります。

高齢者の支援として、市より高齢者支援事業（いきいきサロン）の受託、老人福祉センター及び高齢者生活福祉センターの指定管理を受け、高齢者の外出機会を促すと共に、孤立、孤独の防止、介護予防、健康保持の増進に努めました。

福島、鷹島支所の会食型食事サービスについては、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行後、鷹島支所で実施することが出来ましたが、福島支所においては、実施日直前に新型コロナウイルスへの感染が影響し実施することが出来ませんでした。

福島支所では、公益事業の福島総合運動公園及び隣接する港湾緑地管理業務を市より受託し、適切な管理、運営に努め、親善グラウンド・ゴルフ大会を開催し、参加者の相互交流の場を提供することができ、土谷棚田の火祭りの際には、港湾緑地を観覧者の臨時駐車場として協力することができました。又、独自事業として、配食サービス独自事業、独自ふれあいサロンを実施し、高齢者の孤独・孤立感の軽減、介護予防の推進に努めました。

生活福祉資金貸付事業、福祉サービス利用援助事業（通称：日常生活自立支援事業）を県社会福祉協議会より受託するとともに、市社協福祉資金貸付事業、福祉相談事業の推進に努めました。又、今年度より法人後見事業を開始し、本会が後見人に就任し、被後見人の日常生活の支援を行いました。

福祉機器貸出事業、福祉教育支援事業については、入退院時や外出等、一時的に必要な場合に車いすの貸出し、市内小中学校での福祉体験学習を通じた福祉教育の推進並びに職場体験への協力を努めました。

会費・募金活動は、社協会費をはじめ、日本赤十字社会費、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金について、市民の皆様よりご賛同、ご協力を頂くことができ、ご協力頂いた会費、募金を市内福祉団体活動、小中学校・高校の福祉活動、社協だよりの発行、ボランティア活動、地区社会福祉協議会活動等への助成等、幅広く活用させていただきました。

松浦市福祉団体等連絡会では、情報交換、資質向上を目的とした研修会を開催し、相互関係の強化、連携に努めました。

第3期松浦市地域福祉活動計画については、計画実行に向けた事業推進に努めました。

令和5年12月から松浦市と共同で、ひとり親家庭を対象とした食料品等の配布及び相談対応を行う「つなぐBANK まつうら」の運営を開始しました。

事業報告明細

I. 会務の運営

理事会（通常4回・臨時1回）、評議員会（定時1回・臨時1回）、監査（1回）を開催いたしました。

理事会、評議員会において提案された議案については、すべて提案どおり議決されました。

○理事会、評議員会、監査開催状況

理事会	開催年月日	議 題
第1回 (通常)	令和5年 6月12日	議案第 1号 令和4年度事業報告について 議案第 2号 令和4年度決算について 議案第 3号 定時評議員会の開催について 報告第 1号 会長の職務の執行状況報告について
第1回 (臨時)	令和5年 6月26日	議案第 4号 会長の選定について 議案第 5号 副会長の選定について
第2回 (通常)	令和5年 9月28日	報告第 2号 成年後見（法定後見）事業実施状況について 報告第 3号 介護保険事業業務管理体制の評価について 報告第 4号 介護保険事業の実施状況等について 報告第 5号 会長の職務の執行状況報告について
第3回 (通常)	令和5年 12月21日	議案第 6号 苦情解決第三者委員の選任について 報告第 6号 会長の職務の執行状況報告について
第4回 (通常)	令和6年 3月15日	議案第 7号 令和5年度資金収支第1次補正予算について 議案第 8号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 議案第 9号 職員就業規則の一部改正について 議案第10号 臨時職員等就業規則の一部改正について 議案第11号 職員給与規程及び細則の一部改正について 議案第12号 臨時職員等給与規程の一部改正について 議案第13号 継続雇用規程の一部改正について 議案第14号 事務局規程の一部改正について 議案第15号 決済規程の一部改正について 議案第16号 経理規程の一部改正について 議案第17号 令和6年度事業計画について 議案第18号 令和6年度資金収支予算について 議案第19号 第1回臨時評議員会の開催について 議案第20号 事務局長の選任について 報告第 7号 会長の職務の執行状況報告について

評議員会	開催年月日	議 題
第1回 (定 時)	令和5年 6月26日	議案第 1号 令和4年度事業報告について 議案第 2号 令和4年度決算について 議案第 3号 大久保美樹子氏を理事に選任する件について 議案第 4号 寺澤次雄氏を理事に選任する件について 議案第 5号 山口太子氏を理事に選任する件について 議案第 6号 神岡康一氏を理事に選任する件について 議案第 7号 鶴 正義氏を理事に選任する件について 議案第 8号 永田俊子氏を理事に選任する件について 議案第 9号 梶村壽登氏を理事に選任する件について 議案第10号 百枝純治氏を監事に選任する件について 議案第11号 吉永満也氏を監事に選任する件について
第1回 (臨 時)	令和6年 3月26日	議案第12号 令和5年度資金収支第1次補正予算について 議案第13号 令和6年度事業計画について 議案第14号 令和6年度資金収支予算について

監 査	開催年月日	内 容
第1回	令和5年 5月22日	令和4年度決算関係分における法人事業実施状況及び会計事務について監査を実施

1. 理事、監事、評議員、評議員選任・解任委員の状況（令和6年3月31日現在）

区 分	定 数	現員数
理 事	6名以上10名以内	7名
監 事	2名	2名
評議員	11名以上21名以内	12名
評議員選任 ・解任委員	3名	3名

2. 職員の状況（令和6年3月31日現在）（ ）は、嘱託、臨時、パート職員数

区 分	本 所	福 島	鷹 島	合 計
事務局	5 (2)	2 (1)	1 (0)	8 (3)
訪問介護（障害居宅）			3 (3)	3 (3)
通所介護	6 (6)		6 (6)	12 (12)
居宅介護			1 (1)	1 (1)
老人福祉センター	5 (5)			5 (5)
高齢者生活福祉センター			5 (5)	5 (5)
配食サービス		4 (4)		4 (4)
高齢者支援事業 （いきいきサロン）	2 (2)		2 (2)	4 (4)
福島総合運動公園・ 港湾緑地管理		4 (4)		4 (4)
計	18 (15)	10 (9)	17 (16)	45 (40)

3. 広報関連

○社協だより・・・・・・年4回発行（4月・7月・10月・1月）

○ホームページ・・・・・・年17回更新（随時更新）

II. 地域福祉、在宅福祉・介護サービス事業の推進・経営

各種事業につきましては、サービスの向上を目指し取り組んでまいりました。

事業の内容及び実績は、次のとおりです。

1. 指定事業

(1) 介護保険事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）

※要介護1～5の方が利用対象になります。

○居宅介護支援・・・・介護サービスを受けようとする場合、居宅介護計画が必要になります。その計画を作成する業務です。

○訪問介護・・・・利用者の居宅を訪問し掃除、調理等の生活援助又は入浴の介助などの身体的なサービスを行います。

○通所介護・・・・利用者を居宅まで送迎し、事業所内では健康チェック、服薬、昼食の提供、入浴介助、レクリエーションの提供を行います。

事業名	支所名	延提供回数	前年度実績	増 減
居宅介護支援	鷹 島	330回	256回	74回
訪問介護	鷹 島	515回	388回	127回
通所介護	本 所	1,822回	1,556回	266回
	鷹 島	1,449回	1,068回	381回

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）

※要支援1～2、事業対象者の方が利用対象になります。

○自立支援ホームヘルプ・・・・・・業務内容は介護保険事業と同じです。

○自立支援デイサービス・・・・・・業務内容は介護保険事業と同じです。

事業名	支所名	延提供回数	前年度実績	増 減
自立支援 ホームヘルプ	鷹 島	354回	315回	39回
自立支援 デイサービス	本 所	940回	1,286回	△346回
	鷹 島	643回	529回	114回

(3) 障害福祉サービス（実施支所・・・鷹島支所）

障害者総合支援法により障害者手帳を保持され、保険者が認めた支給量（サービス時間等）により、障害者訪問介護事業所の訪問介護員が利用者の居宅に訪問し、掃除、調理等の生活援助又身体的な介護サービスを行います。

支所名	延提供回数	前年度実績	増 減
鷹 島	130回	0回	130回

2. 市受託事業

(1) 高齢者支援事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）※通称：いきいきサロン

地域の公民館等にて高齢者を対象とした健康づくり及びレクリエーション等を通じた介護予防、認知症予防、健康増進、生きがい活動等の指導及び支援を行います。

支所名	延開催回数	前年度実績	増 減
本 所	167回	131回	36回
	(1,169人)	(880人)	(289人)
鷹 島	41回	25回	16回
	(465人)	(245人)	(220人)

(2) 老人福祉センター指定管理事業利用状況（実施支所・・・本所）

高齢者に対し各種の相談に应诉るとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与するため、老人福祉法の規定に基づき設置されています。

利用のための送迎バス、市民福祉総合プラザ2階にある浴室の利用が出来ます。

実 績	開所日数	延利用者	バス運行日数	延バス利用者数
今年度実績	242日	8,371人	241日	3,963人
前年度実績	241日	8,408人	241日	3,386人
増 減	1日	△37人	0日	577人

(3) 高齢者生活福祉センター指定管理事業利用状況（実施支所・・・鷹島支所）

市内の高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能等を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、福祉の増進を図るため設置されています。

●生活支援ハウス（居住部門）

開所日数	入居実人員	前年度実績	増 減
365日	2人	2人	0人

●一般利用

開所日数	延利用回数	前年度実績	増 減
365日	29回	49回	△20回

(4) 福島総合運動公園指定管理事業利用状況（実施支所・・・福島支所）

体育施設及びレクリエーションの場を提供し、もって健全な心身の育成と明るい豊かな生活環境の形成に寄与することを目的として設置されています。

主な業務として清掃業務、施設・設備管理、利用管理等です。

●体育館

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	3,641人	3,315人	326人

●武道館

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	1,375人	1,429人	△54人

●テニスコート

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	2,417人	2,801人	△384人

●ソフトボール場

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	3,680人	4,738人	△1,058人

(5) 港湾緑地管理受託事業（実施支所・・・福島支所）

福島総合運動公園に隣接する港湾の緑地管理をするため植栽の剪定や除草、設備点検等の管理業務を行っています。

3. 県社協委託事業

(1) 福祉サービス利用援助事業（※通称：日常生活自立支援事業）

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理等に不安がある方々が、地域の中で安心して暮らせるようお手伝いしています。

支所名	契約件数（人）	前年度実績	増 減
本 所	7件	6件	1件
福 島	1件	1件	0件
鷹 島	0件	0件	0件
合 計	8件	7件	1件

(2) 法人後見事業

認知高齢者、知的障害者及び精神障害者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本会が成年後見人、保佐人又は補助人に就任し、被後見人等の財産管理や身上監護等、本人の有する権利を擁護することし、日常生活のお手伝いをしています。

類 型・件 数 ： 後 見 ・ 1 件

(3) 生活福祉資金貸付事業（実施支所・・・全支所）

生活再建に必要な資金の融通を他から受けることが困難な生活困難者に対し資金を貸し付ける制度です。

支所名	申込受付件数	前年度実績	増 減
本 所	1件	20件	△19件
福 島	1件	2件	△1件
鷹 島	0件	0件	0件
合 計	2件	22件	△20件

4. その他の事業明細

(1) 社協会費

7月1日から募集を開始し、市民の皆様に広く会員加入を呼びかけました。

地域の福祉事業を進めていく上での重要な財源であり、高齢者の配食サービス、ベンチ等の設置、福祉相談等事務事業経費として使われています。

募集の結果、予算対比**108.9%**の達成率でした。（予算額1,101,000円）

支所名	会 費 額	前年度実績	増 減
本 所	975,450円	869,800円	105,650円
福 島	126,600円	112,000円	14,600円
鷹 島	96,400円	94,200円	2,200円
合 計	1,198,450円	1,076,000円	122,450円

(2) 日本赤十字社会費（日本赤十字社長崎県支部松浦市地区事務業務）

毎年5月を「赤十字運動月間」とし募集活動を行いました。

日本赤十字社の理想とする人道的任務を達成するための財源確保運動であり、国内においても自然災害等の救援活動、血液センターの運営、病院、介護施設、看護師の養成等多岐にわたり活動をしています。国外においても世界192社の赤十字社と手をつなぎ国際支援も行っています。

自治会の皆様に協力を依頼し、目標額（2,337,000 円）の達成率は、**84.4%**でした。

支所名	寄付金・会費額	前年度実績	増 減
本 所	1,435,302 円	1,520,851 円	△85,549 円
福 島	350,500 円	337,000 円	13,500 円
鷹 島	187,500 円	153,705 円	33,795 円
合 計	1,973,302 円	2,011,556 円	△38,254 円

(3) 赤い羽根共同募金（長崎県共同募金会松浦市支会事務業務）

10月1日から12月31日まで全国的な運動として展開され、本市においても戸別・職域・法人・学校募金活動を行い、目標額（3,413,000 円）の**98.4%**でした。

集まった募金は全額、長崎県共同募金会に送り、令和6年度に県内における福祉活動の貴重な財源として施設、福祉団体、社会福祉協議会に助成されます。

本市においては、地区社会福祉協議会活動助成、配食サービス事業、世代間交流事業、ボランティア活動保険加入助成、市内全学校福祉協力校指定事業、更生保護、障害児教育助成、保育協議会助成、身障協会、母子寡婦福祉会、老人クラブ助成、広報紙発行等の事業費として使われます。

支所名	募 金 額	前年度実績	増 減
本 所	2,565,305 円	2,644,196 円	△78,891 円
福 島	483,961 円	464,235 円	19,726 円
鷹 島	310,646 円	238,349 円	72,297 円
合 計	3,359,912 円	3,346,780 円	13,132 円

(4) 歳末たすけあい募金（長崎県共同募金会松浦市支会事務業務）

12月1日から28日まで募金活動を行いました。

この時期に援助や支援を必要とする人たちが、少しでも明るい新年を迎えてもらいたいという目的の募金です。

市民皆様のご協力により、戸別募金を行い目標額（1,000,000 円）の**100.8%**を達成することができました。

支援の対象となる方たちは、低所得世帯・重度在宅心身障害児（者）・在宅寝たきり者で、事前に地域の民生委員さんに対象者調査を依頼し支給額等を配分検討会で決定後、年末までに民生委員さんを通じて見舞金の配布を行いました。又、災害時に必要な備品

の整備を行いました。

支所名	募金額	前年度実績	増減
本所	770,817円	792,750円	△21,933円
福島	145,600円	142,000円	3,600円
鷹島	91,400円	83,800円	7,600円
合計	1,007,817円	1,018,550円	△10,733円

●歳末たすけあい募金の配分状況

配分対象	対象人数	配分金額	前年度実績		増減	
			人数	金額	人数	金額
低所得	51名	420,000円	60名	497,000円	△9名	△77,000円
重度障がい	4名	40,000円	5名	50,000円	△1名	△10,000円
寝たきり	2名	20,000円	4名	40,000円	△2名	△20,000円
合計	57名	480,000円	69名	587,000円	△12名	△107,000円

(5) 福祉資金貸付事業（実施支所・・・全支所）

生活再建に必要な資金の融通を他から受けることが困難な生活困難者に対し、資金を貸し付ける制度です。

貸付限度額は4万円、貸付可否の審査があります。

支所名	貸付件数	前年度実績	増減
本所	12件	11件	1件
福島	1件	2件	△1件
鷹島	0件	0件	0件
合計	13件	13件	0件

(6) 葬祭壇貸出事業（実施支所・・・福島支所）

自宅等での葬儀の折、祭壇の貸し出しを行う事業です。

支所名	貸出件数	前年度実績	増減
福島	1件	3件	△2件

(7) 配食サービス独自事業（実施支所・・・福島支所）

高齢者世帯及び身体障害者世帯等に対し、生活の基本である食事の確保、バランスのとれた栄養による健康維持、疾病の予防、配達時における安否確認、健康状態の確認、健康異常の早期発見、孤独感の解消等在宅での自立した生活ができるよう支援することを目的として利用希望者のニーズに迅速に応えるために社協独自の配食サービスを行っています。

事業の財源は利用者からの利用料と赤い羽根共同募金の地域福祉事業助成金を充当しています。

支所名	延配食数	前年度実績	増 減
福 島	3,645食	3,654食	△9食

(8) 独自ふれあいサロン（実施支所・・・福島支所）

ひとり暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者等に対し、自宅から歩いていける場所に気軽に集い、ふれあいを通して生きがいつくり・仲間づくりの輪を広げ、地域の介護予防の拠点として機能することを目的として実施しています。

支所名	実 績	延実施日数	延利用者数	開催箇所数
福 島	今年度実績	11回	38人	1ヶ所
	前年度実績	9回	37人	1ヶ所
	増 減	2回	1人	0ヶ所

(9) 福祉機器貸出事業（実施支所・・・全支所）

入退院時や外出、旅行等で一時的に必要な場合に車いす等の貸し出しを行う事業です。

支所名	貸出件数	前年度実績	増 減
本 所	13件	9件	4件
福 島	5件	4件	1件
鷹 島	8件	7件	1件
合 計	26件	20件	6件

(10) 福祉教育支援事業（実施支所・・・全支所）

市内の学校を対象として、学校で行われる福祉教育に対し、企画協力や運営支援、講師の派遣、福祉体験学習機材の貸し出しを行う事業です。

開催年月日	学校名	内 容
R5.7.6	御厨小学校	福祉体験（車いす・アイマスク・（貸出）高齢者疑似）
R5.12.1	鷹島小学校	福祉体験（車いす・アイマスク）
R5.12.7	今福中学校	福祉体験（車いす・アイマスク・高齢者疑似）
R6.1.18	志佐小学校	福祉体験（車いす・高齢者疑似・（貸出）アイマスク）
R6.1.19		
R6.1.24	鷹島中学校	福祉体験（高齢者疑似）
R6.2.21	福島養源小学校	福祉体験（車いす・高齢者疑似・アイマスク）

(11) 福祉相談事業（実施支所・・・全支所）

福祉関連に限らず心配ごとや相談ごとがある住民に対し、解決方法やアドバイス、相談機関を紹介し、社協で解決できる相談については迅速に対応しています。

相談内容は、経済的なものが大半を占めており、他に介護、修学、家族間の問題が多い状況です。

支所名	相談件数	前年度実績	増 減
本 所	101件	189件	△88件
福 島	18件	24件	△6件
鷹 島	4件	0件	4件
合 計	123件	213件	△90件

(12) 公園・広場整備事業（実施支所・・・全支所）

市内の自治会が所有又は管理している公園、広場の環境整備を支援する目的のための助成金支給事業です。

支所名	助成件数/金額	前年度実績	増 減
本 所	1件/10,000円	1件/10,000円	0件/0円
福 島	1件/10,000円	0件 / 0円	1件/10,000円
鷹 島	0件 / 0円	0件 / 0円	0件 / 0円
合 計	2件/20,000円	1件/10,000円	1件/10,000円

(13) ボランティア活動助成制度（実施支所・・・全支所）

市内でボランティア活動を実施する団体・個人を支援する目的のための助成金品を助成する制度です。

支所名	助成件数/金額	前年度実績	増 減
本 所	1件/10,000円	0件/0円	1件/10,000円
福 島	0件/0円	0件/0円	0件/0円
鷹 島	0件/0円	0件/0円	0件/0円
合 計	1件/10,000円	0件/0円	1件/10,000円

(14) 備品貸出事業（実施支所・・・全支所）

市民の方に対し、社協備品の貸し出しを行う事業です。

支所名	貸出件数	前年度実績	増 減
本 所	6件	3件	3件
福 島	7件	6件	1件
鷹 島	4件	3件	1件
合 計	17件	12件	5件

(15) ベンチ配置事業（実施支所・・・全支所）

公共交通機関の待合所や公園等にベンチを配置する事業です。

支所名	配置台数	前年度実績	増 減
本 所	0台	3台	△3台
福 島	1台	2台	△1台
鷹 島	3台	3台	0台
合 計	4台	8台	△4台

(16) 職場体験受入（実施支所・・・全支所）

職場体験として、市内の中学生等の受け入れを行う事業です。

支所名	受入人数	前年度実績	増 減
本 所	4人	0人	4人
福 島	0人	0人	0人
鷹 島	0人	0人	0人
合 計	4人	0人	4人

(17) 会議室利用状況（実施支所・・・全支所）

福祉の増進と社会福祉活動の向上をはかるため、会議室の貸し出しを行う事業です。

支所名	利用者数	前年度実績	増 減
本 所	369人	332人	37人
福 島	840人	840人	0人
鷹 島	714人	649人	65人
合 計	1,923人	1,821人	102人

(18) 松浦市福祉団体等連絡会

市内福祉団体等の情報交換、資質向上を目的とした連絡会を7回開催し、交流研修を行いました。

(19) 第3期 松浦市地域福祉活動計画（実施支所・・・全支所）

地域住民やボランティア、NPO、福祉サービス事業者等が「誰もが安心して暮らせる地域づくり」の実現を目的とした民間の活動計画です。

計画期間は令和4年度から令和8年度までの5年計画となり、計画実行へ向け検討を重ねました。

(20) つなぐBANK まつうら（実施支所・・・全支所）

食品関連企業や個人から寄贈された食品等を、福祉施設や生活困窮者に配布する公益システム「フードバンクシステム」による、ひとり親家庭を対象とした「つなぐBANK まつうら」を松浦市と共同で運営を実施しました。

市内のひとり親家庭で食料品等の配布及び相談を希望された世帯の内、市が決定した30世帯を対象として、12月より2ヶ月毎に食料品等の配布（社協へ受取り）を行うとともに、相談を希望された方からの相談を受け付けました。